

令和2年度 第4回米子市廃棄物減量等推進審議会 議事録概要

(1) パブリックコメントの結果について

○資料1「第4次米子市一般廃棄物処理基本計画（案）に係るパブリックコメント結果について」

○資料2「第4次米子市一般廃棄物処理基本計画（案）※修正後」について

<会長>

パブリックコメントで建設的なご意見をいただいた。SDGsを今回の計画にも採用するという
ことで、大きな修正点だと思う。

<A委員>

横文字の言葉や専門用語が分かりにくい。4Rやリフューズとリデュースの違いなど用語集が
ついているか。

<事務局>

用語集は付けていない。なじみの薄い言葉については下に注釈を付けるようにしているが。

<B委員>

下段に書いてある方が分かりやすいと思うが、少し解説が足りないのかもしれない。環境基本
計画はたくさん用語集が付いている。

<事務局>

下に注釈がある項目もあるが、別にまとめた用語集を資料の後ろに付けるということではか
か。SDGsと4Rそれぞれの説明と、この場でいただいた項目を掲載したい。

<会長>

SDGsは色分けで分かるようになっているが、資料によっては色の違いが分かりにくい。

<事務局>

計画は自前印刷だが、なるべくきれいな色が出るようにしたい。

<C委員>

資料はよくできていると思う。

ごみの審議会に参加させてもらい、「よなごみ通信」などを見るようになった。そこで思った
のが、「よなごみ通信」は啓発に向いているのか、ということ。ビジュアル的な見せ方も必要な
のではと感じた。減ったごみがどのくらいの量になるのかというイメージが皆さんできていない
のでは。人がごみを減らすためにはまず総量を知らないといけないというのがあって、こんなに
ごみがあるんだということが分からないと減らさないのではと思う。「よなごみ通信」で不法投
棄の写真を見ると、嫌だなという気持ちからきれいにしたいという気持ちが出ると思う。若い方
や米子市に来られた方、お子さんが小さいお母さんなどはSNSをよく見ているので、SDGsのア
イコンのように目で見て分かる、イメージできる、というような見せ方を増やしていただくこと
を検討していただければと思う。周知の具体的な方法として検討していただければ。

<事務局>

ごみの削減にご協力いただくには広報をどのようにしていくかということが非常に大事になる。
市公式のフェイスブックなどSNSも活用していきたい。また「よなごみ通信」についても勉強
しながらどのようにすればうまく周知ができるかを検討していきたい。

< A 委員 >

発信の仕方の一つにQRコードの活用も利用されてはどうか。

< 事務局 >

いろんな場面で活用を考えていきたい。

< D 委員 >

「よなごみ通信」のことだが、こうしてごみを減らしているなど個別の情報も載せていただくと良いと思う。

< 会長 >

熱心にご議論いただきありがとうございます。

それでは、この計画案については、妥当であるということによろしいか。

< 各委員 >

(はい)

< B 委員 >

一つ良いか。言葉の使い方で、例えばp109等の「普及促進に努めます」という言葉はないのでは。正確に伝わるようにもう一度整理されては。

< 会長 >

今の指摘については、もう一度文言を整理して違和感がないようにしていただくということで。

(2) 答申案について

○資料3「答申案」について

< 事務局 >

用語集の追加、文言整理を行った上で計画案に合意いただいたということで、次に答申をいただきたい。

答申案についてご意見をお願いしたい。

< 各委員 >

(意見なし)

< 会長 >

ご意見なければ、私から市長に答申させていただく。

(3) その他について

< 事務局 >

今後のスケジュールについて、22日金曜日に会長から市長に答申をいただく。その後、答申を踏まえ、2月中に計画策定を予定している。

< 会長 >

慎重にご審議いただきありがとうございました。